

いっしょ

Vol. **109** 2017. 7 (隔月刊)

社会福祉法人 一心福祉会

<https://www.isshinfukushikai.or.jp/>



H29年度 第1回法人職員レク
(グランドゴルフ後のパーベキューに舌鼓！)
撮影：安和 博幸

一心福祉会 平成28年度 決算報告

貸借対照表 (平成28年度総括)

平成29年3月31日 現在

(単位：円)

資 産 の 部			負 債 の 部		
科 目	当 年 度 末	対前年度増減	科 目	当 年 度 末	対前年度増減
流 動 資 産	475,217,888		流 動 負 債	114,829,753	
現 金 預 金	280,912,760		固 定 負 債	173,343,200	
未 収 金 他	194,305,128		負 債 の 部 合 計	288,172,953	
			純 資 産 の 部		
固 定 資 産	2,037,549,570		基 本 金	80,538,492	
基 本 財 産	1,308,935,986		国庫補助等特別積立金	770,623,058	
その他固定資産	728,613,584		その他積立金	434,190,000	
うち積立預金	434,190,000		次期繰越活動収支差額	939,242,955	
資 産 の 部 合 計	2,512,767,458		純資産の部合計	2,224,594,505	
			負 債 及 び 純 資 産 の 部 合 計	2,512,767,458	

役員の就・退任

当法人役員、東宏明監事が五月三十一日で退任しました。長い間、お疲れ様でした。

新任者は監事に平良文字（元やんばるの家施設長）が選任されました。任期は平成二十九年六月十七日から平成三十一年の定時評議員会の終結まで。
宜しくお願い致します。

監 監 評 評 評 評 評 評 評 評 議 議 議 議 議 議 議 議 事 事 員 員 員 員 員 員 員 員 平 緑 前 大 宮 平 山 大 平 平 良 間 田 嶺 城 良 口 嶺 良 良 文 義 辰 長 栄 文 森 頼 子 優 秀 優 志 利 三 夫 雄 夫	理 理 理 理 理 常 理 事 事 事 事 事 務 事 事 事 事 事 事 理 長 平 大 池 新 金 山 仲 良 城 原 城 城 城 本 克 浩 靖 英 一 健 也 幸 史 子 豊 夫	
---	---	--

法人研修 防犯訓練



男性職員 4 人で押さえ込む

平成二十九年六月十三日(火) 一心療護園食堂ホール及び周辺にて、不審者対応防犯訓練が実施されました。
突然事務所側から現れた不審者に圧倒されてしまいました。警察官の本番さながらの演技に、取り押さえに参加した男子職員も、必死に対応していました。

実施訓練後は、刃物を持った侵入者を身近な道具を使用した対処方法や、掴まれた時の腕の外し方等の実践訓練を行いました。
今回は初めての取り組みで短い時間では有りましたが、考えさせられることの多い研修となりました。



身近な道具を使用し不審者に立ち向かう



AED を使用し心肺蘇生を実演

六月七日(水) 国頭消防東分遣所にて法人研修の一環で救急法講習会が行われました。今回は心肺蘇生法、AED の使い方誤嚥時の対応について救急隊員の指導の下グループ形式で講習を受けました。心肺蘇生法では、胸骨圧迫の位置や角度、押し方の速さや力加減のポイント等、細かな点まで指導して頂き、AED を使う際の注意事項や傷病者の状況確認の必要性等も的確に教えて頂きました。介護現場ではいつでも起こり得る可能性のある事故、どの状況でも落ちついて対処できるよう今回の講習での学びを生かしたいと思います。

一心療護園

救急法講習会 に参加して



先生より説明を受ける職員



口腔ケアを体験する職員

やんばるの家

施設内講習会

六月六日(火) 昨年の入院者の統計より肺炎で入院する利用者が多く見られたとの事で大宜味歯科の先生を講師に招き実践を交えて三グループに分けて正しい口腔ケアの方法を学びました。
今後すぐに出来る、吸引歯ブラシ・舌歯ブラシを購入して取り入れていきます。

余暇活動の充実に回けて

ペタンクゲーム

デイサービス

その名は『ペタンク』というゲームで、古代ギリシャで球形の石を転がし、輪の中にボールを入れ、相手の球をぶつけて弾き飛ばすというゲームで、内容は『カーリング』『ペタンク』に似ています。『ペタンク』が親しまれる理由は、ほんの少しのスペースで気軽にプレーできるところにあります。

試合を終えて利用者からは「初めてやるから難しいさ」「ボールを転がしてあてるだけと思ってたけど、なかなか上手くいかないね」と悔しがっている方もいて、次のゲームを楽しみにしている声も聞かれました。これからも様々なゲームや手工芸等を取り入れて、利用者と一緒に楽しみたいですね。

宮城 さやか

新種目に取り組む



ソーレ入れー



できるかなー

小規模 あがり

手作業で認知症予防

あがりでは余暇活動の充実を目指して手芸の取り組みを行っています。今回は余暇時間に牛乳パックで作ったかごや空き瓶を使つてのポプラボトルを作成しました。作業しているとき、興味津々に針と糸で、色々な形が出来るのが楽しいよう目で輝かせながら一緒に夢中になって取り組んでいる方もいました。完成すると、「上等に出来て嬉しいさあ」と、笑顔で話されています。あがりでは、今後も手作業を通して利用者の生きがいづくりや、認知症の予防に繋がっていききたいと思っています。



作り方を教える介護員



上手にできるかなー真剣に取り組む



衣類を片付けるご家族

理され古くなった衣類は片づける事ができました。清掃の後、総会が開催され二十九年度の予算案、新役員が決定しました。役員の方より、家族会も行事参加だけでなく、施設の作業にも職員と共に協力したいとの申し出もあり、良い家族会総会になりました。

家族会総会

一心療護園

五月二十八日(日)平成二十九年度、一心療護園家族会総会が開催されました。

今回は初の試みとして、総会の前に利用者の衣類の片づけをお願いした所、例年より多くの家族の参加があり、一時間程度で居室のタンスは整理



久しぶりの再会 山川ヨシさん（真ん中）と一緒に

五月十八日にデイサービスへ喜如嘉区出身の皆さんを訪ねて、戦後、八重山へ移民した山川ヨシさん（九十七歳）が来所されました。山川さんはデイサービス利用者の山城マツ子さんの従妹とのことで、二十年ぶりの再会となり、他の喜如嘉の

デイサービス

久しぶりの再会
思いがけない来訪者

皆さんともに懐かしそうに旧交を温め、会話も弾み楽しいひと時を過ごしました。最後に満面の笑みで記念の写真撮影。次に会うこと楽しみに、別れを名残惜しそうにしていました。

宮城 恵子



笑顔でパチリ



気持ちを込めて書いています

父の日、母の日のイベントとして、あがりでは女性利用者へ手作りの「猫の洗濯ばさみ」・「写真フレーム」。男性利用者には、「好きな言葉」を習字で書いてもらい、ラミネート加工しプレゼントしました

小規模 あがり

利用者の皆さんへ
感謝を込めて

父の日、母の日のイベントとして、あがりでは女性利用者へ手作りの「猫の洗濯ばさみ」・「写真フレーム」。男性利用者には、「好きな言葉」を習字で書いてもらい、ラミネート加工しプレゼントしました

宮城 智子



写真立ても可愛くできました



猫の洗濯ばさみです

猟犬とイノシシ (前半) 狩り



デイサービス利用者
友寄 景六さん(95歳)

元気でるおはなし
わたしのヒストリー

人生はたった一度と言われますが、その人の歩んだ人生は唯一のもの。その貴重な体験を「私のヒストリー」(ライフヒストリー)と題してご紹介する企画です。

電気や水道の無い、今から五十年前頃の話ですが、根路銘、上原区は芋栽培が主な産業で段々畑にたくさん芋が植えられていました。イノシシの好物は芋で、畑を荒らし、被害が多く出たので、区から依頼されイノシシ駆除の仕事をしました。中学を卒業した息子と一緒にやっていました。猟犬を最初は四頭から養い、徐々に一般の犬をグループに入れ犬同士で訓練させ、七、十頭の集団を狩りに連れて行きました。犬は一日十時間ほど働く事も有りました。エサはたくさんあげては動けないので、朝出かける時に少しあげます。餌を食べる順番は決まっています。大将から順に食べます。上下関係がはっきりしています。犬を集める時はほら貝を携帯していて吹くと集まってきました。イノシシは賢くて、犬に追い詰められると塀にお尻をくっつけて前からしか攻撃されないので立ちます。その時はそと人が後ろから回ってモリで突きます。それを見て、犬は押さえつけます。人が怖いのを待っています。イノシシの



当時の自宅前で妻敏子さんと

首をかみつくのは大将です。首を振られたら牙でやられます。牙の上歯は砥石になっていて下歯で切ります。絶頂の時は牙が立っています。年を取ると曲がってきます。ヤマワイという部分(前足のつけ根)はゴムの様でモリで刺しても弾きます。先輩からそこは突くなよと言われていました。また賢いのは、自分が来た道をごまかすために同じ場所をぐるぐる回ります。犬が吠えながら追いかけて来た時に臭いをかいで同じようにぐるぐる回ります。時間稼ぎをする技です。
※続きは次回へ※
(本人及び息子、友寄景勇さんより聞き書き)

小規模いっしん
一人暮らし もう大丈夫
いっしん卒業のMさん

Mさんとの関わりは「退院後、在宅サービスが必要なので相談に乗って欲しい」と大宜味村包括支援センターからの相談でした。さっそく入院先の病院へ包括支援センター職員と同行で面談すると、「早く家に帰り生活したい」在宅への思いは強く昨年八月、退院となり、退院後は区長さんや区老人会長さん、社協等と連携を図り小規模多機能いっしんの利用となりました。いっしん利用から約半年が過ぎたある利用日のこと、調理をしている職員の方に立ち調理方法を聞きながらメモを取るMさんの姿があり、聞くと「料理を習いたい」と話され、それからは職員に調理方法を聞きメモを取り家で料理したことを報告する様になりました。自炊に自信が付き家事もこなせる様になりました。



「料理も工夫し楽しく作っています」



若い頃の技術を再現した門扉製作

も今年、五月三十一日卒業となりました。その後、自宅を訪ねると廃材を使って修繕に汗を流すMさんが居り、菜園で収穫した野菜を使って調理もしていると笑顔で話していました。



皆で最後まで歩くききりました♪

大宜味村 チャレンジデーに参加！

毎年五月の最終水曜日に、開催されるスポーツイベントに就労センターえすの里も参加しました。今年は利用者さんと職員合わせて二十五名で作業終了後に障害者支援施設えすの里から就労センター間をウォーキングしました。三キロ程の道のりでしたが、下り坂だった事もあり足への負担は予想以上！国道沿いへ降りてきた時には足が重くかなり疲れましたが、皆さんの顔は達成感からか笑顔満開。最後まで元気よく歩ききりました。

結果も大宜味村初勝利と言う事で本当に参加した甲斐がありました。私たちは、地域行事に参加する事も一つの「地域貢献」と捉えています。今後も、積極的に地域行事やイベントへ参加し地域の活性化に貢献して行きたいと思っています。

初勝利に貢献！

就労センターえすの里

握り棒
作り

連携作業で業務改善

えすの里

デイサービス

やんばるの家

やんばるの家利用者で手指の拘縮がある方は手のひらが湿潤しやすく、握りこむことで爪で傷を作ることもあり、その対策として、看護師が研

消臭、抗菌作用のある月桃を細かく刻み乾燥させたものとシュレツダーにかけた古紙を混ぜ合わせ、ティーパックに詰め、ガーゼで包み棒状にします。これまでその作業

を看護師が自宅に持ち帰り行っていました。そこで、月桃はえすの里利用者、パック詰めはデイ利用者が指先のリハビリを兼ねて出来ないかと提案すると快く受け入れていただき、短時間で沢山の握り棒が完成しました。事業所の枠を超え思いのこもった手作り握り棒が完成しました。



月桃収穫 ↓



細かくきざむ ↓



乾燥機へ ↓



乾燥月桃できあがり



古紙と月桃を混ぜ合わせる



デイ利用者がティーパックづめ



看護師とガーゼで巻く



ホーム看護師大喜び！



実際の使用

やんばるの家

デイサービス

えすの里



このホールはホールインワン狙いで…

グループホーム
きじょか



カンカラ三線展示会の様子



プレイ後のBBQは格別！

◆◆◆◆◆ 一心福祉会 老人介護施設入所、待機者状況 ◆◆◆◆◆

施設名	定員	空き状況	待機者
特別養護老人ホームやんばるの家 (☎0980-44-2288)	50名	なし	31名
デイサービスセンターやんばる (☎0980-44-2033)	33名 (1日)	2～3名	
小規模多機能ホームいっしん (☎0980-44-2662)	25名	2名	なし
小規模多機能ホームあがり (☎0980-43-2344)	25名	1名	なし
認知症対応型グループホームきじょか (☎0980-44-3015)	9名	1名	なし

※詳しいお問い合わせは各施設にご連絡ください。

平成29年7月4日現在

介護に関する
困った を共に考えます!

サービスや手続きの相談等受け付けます。

介護支援センター やんばる

電話 0980-44-2398

担当：座喜味・安里・當真

お気軽に
お電話下さい!